

第二十六回 全国印章技術大競技会公募要項

大競技会開催にあたって

公益社団法人全日本印章業協会では、隔年にて公募による印章に関連する九つの部門にて日頃の技術を競う、全国印章技術大競技会を開催しております。

今回で二十六回目の実施となりますが、皆様からの数多くの力作を出品いただきたく、よろしくお願いいたします。

出品作品の技術力や審査の公平性、開催歴等が認められ、各部門の優秀な作品の中から、経済産業大臣賞、厚生労働大臣賞、文部科学大臣賞をはじめ、様々な団体から褒賞を讃えられる業界最大の競技会として実施しております。

印章の使命である本人証明と意思の表記という「認証の具」という役割を果たしていくためにも、印章は「唯一無二」であることが不可欠であり、世の中のデジタル化や機械化の進歩の中においても、印章の本質である技術力をこの競技会において多くの方々に競い合っていただきたく思います。

九つの部門は、木口密刻・木口角印・木口実印・彫刻ゴム印密刻・彫刻ゴム印住所印・篆刻・判下・刻字・木口銀行印で構成されております。第二十一回の技術競技会から新設された、木口銀行印の部門に関しては、手仕上げ作業で作品出品が可能です。

第二十六回全国印章技術大競技会の公募要項は令和七年九月に公表され、作品応募は令和八年三月までです。成績発表及び授賞式は令和八年十月三日、群馬県利根郡みなかみ町の水上高原ホテル200にて開催されます。全国の印章彫刻技術者の皆様からの多数の応募を心よりお待ちしております。

令和七年九月

公益社団法人 全日本印章業協会

会 長 福 島 恵 一

賞状授与式

日時 令和八年十月三日（土） 午後三時

場所 水上高原ホテル200（ツーンハンドレッド）（群馬県利根郡みなかみ町藤原六一五二―一）

応募期間

令和八年三月一日より三月十三日〆切（郵送は当日消印まで）

審査発表

令和八年十月三日

全印協全国大会授賞式

（全印協機関誌、現代印章及び全印協のホームページでも入賞者発表）
（出品者には審査結果を五月下旬頃通知いたします）

1部	木口密刻	春華秋實 （内面の優れた性質を表した言葉）	36ミリ角、柘駒丈（23.6ミ） 書体自由
2部	木口角印 小印篆篆 古印体	赤城榛名妙義上毛三山 常用漢字と旧字体のどちらでもよいが、混用はさけること	36ミリ角、柘駒丈（23.6ミ） （図案入り・二重枠は不可）
3部	木口実印	小栗忠順	15ミリ丸、60ミリ丈の柘印材 書体自由 （図案入り・二重枠は不可）
4部	彫刻ゴム 密刻印	我思古人 （昔の人を追想する）	60ミリ角以内 台木付（20ミ以上25ミ以下） 書体自由
5部	彫刻ゴム 住所印	群馬県利根郡みなかみ町藤原6152-1 水上町河ノキヤーニゾーノ TEL0278-75-2222	70ミリ幅ヨコ判 台木付（20ミ以上25ミ以下） 楷書 4部、5部のゴム印部門は規定寸法より 前後左右5ミリ以上濫い部分を付ける事
6部	篆刻	面壁九年 （忍耐強く一つの事をやり遂げるたとえ）	75ミリ角以内 書体自由（印影のみ）
7部	判下	群馬県前橋市大手町二丁目一番一号 群馬県観光物産国際協会 電話〇二七一二四三三七二七一 群馬県前橋市大手町二丁目一番一号 群馬県観光物産国際協会 電話〇二七一二四三三七二七一	楷書 70ミタテ書き 判下は二体一組 枠付雅印は隷書 雁皮紙以外も可
8部	刻字	喫茶去 （普段のままの気持ち状態をいう）	A、158mm×227mm（160mm×230mmでも可）B、100mm×300mmの 何れかを選択。板厚は15mm以上25mm以下とする。 縦・横、陽刻・陰刻、板材、書体はいずれも自由。
9部	木口銀行印 篆隷古楷行自由書体	①三国②清水 ①②どちらかでも良し、両方出品も可。 両方出品の場合、出品印影（展示用・審査用）は 一印ごと別々の用紙にすること。	第9部に限り手仕上げに限る。 12ミリ丸、60ミリ丈の柘印材。 作品は返却致しません。尚、この部門には35才 以下を対象に新人奨励賞（金賞相当）があります。

課題

作品は第9部を除き、全て自書自刻のこと。課題と異なった作品は選外とする。

判下の出品は必ず手書き現物であること、コピーは不可。

◎印材は印材問屋にお問い合わせ下さい。

出品料

出品基本料金三千円。一部門につき金三千円。他部門、一部門増すごとに金三千円。

※一部門につき複数出品可（例、木口密刻一点、木口角印三点、木口実印二点で金一万二千元。）

出品料は左記口座へ応募期間内にお振り込み下さい。作品には同封しないこと。

記念印譜

出品者には記念印譜一冊贈呈（何点出品しても一冊）別途希望者には一冊金千七百円（送料込み）で販売。

搬入場所及

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町二一四

公益社団法人全日本印章業協会 全国印章技術大競技会事務局

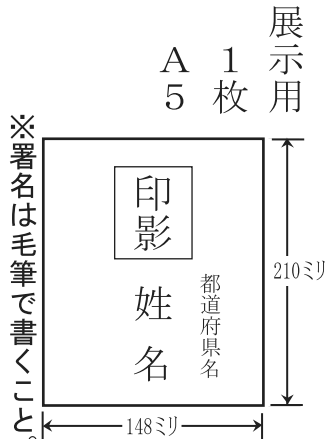
印譜申込所

電話 〇三―三三六―一〇一五 「応募作品」と表示の上、書留便のこと。

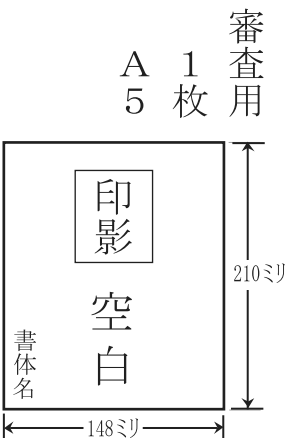
振込先

郵便局 神田南神保町郵便局 全国印章技術大競技会
口座番号 普通 00180―8―79865

応募作品
印影様式
※コピー不可



※署名は毛筆で書くこと。



※捺印紙・台紙は無地白紙のこと。

A5(二一〇ミリ×一四八ミリ)の台紙(無地白紙)に
展示用一枚、審査用一枚、計二枚提出のこと。
判下はA5の厚紙に二体を一組として貼付し、都道府県
名及び姓名を記入の上一枚提出のこと。
捺印紙・台紙とも無地白紙のこと。それ以外の用紙を使
用した場合は減点の対象とする。
尚、木口角印は左下に小篆・印篆・古印体の区別を明記
木口銀行印も篆書・隸書・古印体・楷書・行草・自由と
書体を明記すること。
出品者は出品申込書を提出すること。
公益社団法人全日本印章業協会のホームページより
ダウンロード可能。 <http://www.inshou.or.jp/>

賞

- 経済産業大臣賞 一名
- 厚生労働大臣賞 一名
- 文部科学大臣賞 一名
- 世界文化遺産 賀茂御祖神社(下鴨神社)宮司賞 一名
- 金賞・群馬県知事賞 一名
- 金賞・みなかみ町長賞 一名
- 金賞・中央職業能力開発協会会長賞 一名
- 金賞・一般社団法人全国技能士会連合会会長賞 一名
- 金賞・群馬県職業能力開発協会会長賞 一名
- 金賞・公益社団法人全日本印章業協会会長賞 一名
- 金賞・全国印章技能士会連合会会長賞 一名
- 金賞・関東印章業組合連合会賞 一名
- 金賞・全国印判用品商工連合会賞 一名
- 金賞・株式会社ゲンダイ出版賞 一名
- 銀賞・銅賞・褒状・入選(各部)

各賞は出品点数、作品の良否により、審査会全員が判断し決定する。
過去を含め三部門で各部門の最高賞を取り、累積得点が5点以上にな
れば、次回出品は委嘱(無料)とし、次々回の全国印章技術大競
技会に審査会員として推薦される。
尚、木口角印は書体で区別せず一部門の扱いとする。
得点の基準は、大臣賞、宮司賞は2点。
各部門の最高賞は1点。
大臣賞、宮司賞の受賞者は次回無鑑査(有料)とし1点。
◎出品物は展示終了後、記念印譜と共に送料着払いで返送します。
◎金賞以上の作品は二年間当会でお預かりし後日返送します。
◎大臣賞、宮司賞受賞者は印章展で実演をお願いすることもあります。
◎出品物は極力保護しますが止むを得ぬ事故の場合はその責を負いません。
◎出品物には必ず氏名をお書き添え下さい。
◎入賞作品の版權は公益社団法人全日本印章業協会が管理するものとします。
◎第三者の著作権、肖像権、その他一切の権利を侵害していないものに限り
ます。
◎公募展に入選された作品は出品できません。

審査員

山田 誠（北海道）	田中義則（関東）	和田清博（関東）	三田村 薫（近畿）
永井裕公（東北）	持木秀彦（関東）	鶴見健一（北陸）	橋本 明（四国）
伊東龍州（関東）	相原和春（関東）	紀平有石（東海）	小林修二（九州）
長澤 豊（関東）	北村鐘石（関東）	大槻秀治（近畿）	金光武備（中国）
神尾静雲（審査会員）			
杉本久雄（東京都職業能力開発協会技能振興コーナー長 一般社団法人東京都技能士会連合会常務理事）			

大競技会役員

会 長 福島恵一（全印協会長）	総務委員長 藤巻昌作久（全印協総務委員長）
副 会 長 徳井孝生（全印協副会長）	技術委員長 草野好司（全印協技術委員長）
副 会 長 田中稔彦（全印協副会長）	
委 員 田淵真司	委 員 眞田智成
委 員 有賀勝彦	委 員 増澤かな
委 員 牧野敬宏	委 員 奥村幸男

審査会員（今回の審査には参加しません）

津田 剛（中国） 長谷川博一（近畿）

主 催 公益社団法人全日本印章業協会	後 援 群馬県	後 援 全国印章技能士会連合会
後 援 経 済 産 業 省	〃 みなかみ町	〃 全国印判用品商工連合会
〃 厚生労働省	〃 中央職業能力開発協会	〃 株式会社ゲンダイ出版
〃 文 化 庁	〃 一般社団法人全国技能士会連合会	
〃 賀茂御祖神社【下鴨神社】	〃 群馬県職業能力開発協会	

第26回 全国印章技術大競技会 出品申込書

	本作品は公募展に入選した作品ではありません。 第三者の著作権、肖像権、その他一切の権利を侵害していません。		生 年 月 日	
フリガナ			大 昭 平 年 月 日 生 正 和 成	
氏 名	Ⓔ		性 別	男 ・ 女
(公社)全日本印章業協会の 会員 会員の従業員 会員の家族 非会員 ○印をお願いします				
住 所	〒			
電 話		FAX		

※ 雅号のある場合は雅号で記入して下さい。但し、全部門統一扱いにします。

出品基本料金 3,000 円。

1 部門につき 3,000 円。他部門、1 部門増すごとに 3,000 円

1 部門につき複数の出品が可能。

(例、出品基本料金、木口密刻 1 点、木口角印 3 点、木口実印 2 点で 12,000 円。)

第 1 部	木口密刻	点	円
第 2 部	木口角印 小篆	点	円
	木口角印 印篆	点	
	木口角印 古印体	点	
第 3 部	木口実印	点	円
第 4 部	彫刻ゴム印密刻	点	円
第 5 部	彫刻ゴム印住所印	点	円
第 6 部	篆刻	点	円
第 7 部	判下	点	円
第 8 部	刻字	点	円
第 9 部	篆書	点	円
	古印体	点	
	行草	点	
小 計		点	円
出品基本料金			3,000 円
合 計		点	円

※ 小計＋出品基本料金の合計が出品料になります。

※ 必ず出品作品と一緒に同封して下さい。